

保証時報

2022
vol.734

9

CONTENTS

P.01 >> 信用保証協会ニュース

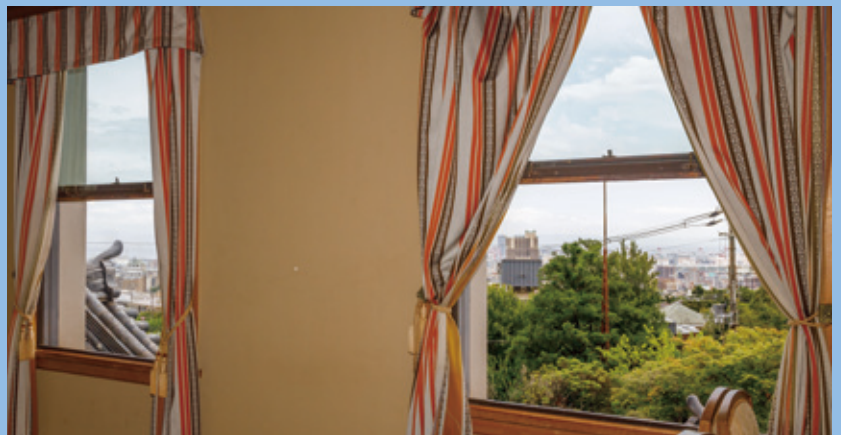
- ・令和4年度外部評価委員会を開催しました
- ・『創業フェアひょうご 2022.10』
- ・神戸大学 家森 信善教授、公認会計士 河原 万千子様を迎え 共同研究会を開催しました
- ・当協会本所の使用電力を再生可能エネルギー100%に変更します

P.05 >> 金融機関インタビュー

P.06 >> ご当地いんぷお

P.07 >> フロンティア ひょうご さくら助産院

P.09 >> 保証状況



白鶴美術館【神戸市東灘区】 P6



令和4年度外部評価委員会を開催しました

令和4年7月1日、外部評価委員会を開催しました。「年度経営計画(令和3年度)」、コンプライアンス等について審議・評価をいただき、意見書として取りまとめられましたので、その概要をお知らせします。

【委員】

米田 耕士 氏(委員長) 多聞法律事務所 弁護士

山口 隆之 氏 関西学院大学 商学部 教授

北本 敏 氏(副委員長) 北本公認会計士事務所 公認会計士

直近3か年の事業実績

(単位:百万円)

	平成31年度(令和元年度)			令和2年度			令和3年度		
	金額	対計画比	対前年度実績比	金額	対計画比	対前年度実績比	金額	対計画比	対前年度実績比
保証承諾	458,768	114.7%	107.4%	1,339,570	267.9%	292.0%	324,907	65.0%	24.3%
保証債務残高	1,110,403	102.9%	101.3%	1,880,480	164.5%	169.4%	1,879,278	107.4%	99.9%
代位弁済	18,710	95.9%	96.3%	15,861	55.7%	84.8%	11,706	46.8%	73.8%
実際回収	6,326	103.7%	94.2%	4,575	80.3%	72.3%	4,387	89.5%	95.9%

年度経営計画の評価(令和3年度)

1. 重点課題への取組について

保証部門

- コロナ禍の影響を受けた事業者に対し、新たに創設された「伴走支援型特別保証制度」や兵庫県融資制度等を活用し、必要な資金を迅速に提供した。
- 課題解決に取り組む事業者を的確に支援するため、「経営健全化」「創業・再チャレンジ」「事業承継」「生産性向上・事業再構築」を促す支援を積極的に実施した。

期中管理・経営支援部門

- 「新型コロナウイルス感染症対応資金」利用企業先に実施したモニタリング結果等をもとに、個々の経営課題を把握し、専門家派遣に繋げるなど、積極的な経営支援を行った。
- 創業イベント等を開催するなど、創業に関する理解と関心を深める施策を感染拡大防止に留意しつつ実施した。
- 後継者が未定の企業に対しヒアリングを行い、事業承継の進捗状況の確認を行うとともに、金融機関や支援機関と連携し、外部専門家も活用しつつ、円滑な事業承継を支援した。

回収部門

- 個々の求償権の定期的な見直しを継続し、回収方針の明確化とそれに沿った回収を行うとともに、進行管理を徹底した。
- 経営者保証ガイドラインや一部弁済による連帯保証債務免除ガイドライン等を活用し、事業再生や生活再建を支援した。

その他の間接部門

- 会議のWeb化を推進し、ペーパーレス化などによる業務の改善と効率化を進めた。
- ホームページや広報誌、LINE等を活用した情報発信に加え、サンテレビ「あてなサン」の提供スポンサーとなり、CM制作やテレビ出演にて認知度向上を図った。
- 反社会的勢力等の徹底排除に向け、幅広く情報収集を行い、更なるデータベースの拡充に努めた。

2. 外部評価委員の意見等

(1) 評価できる点

- コロナ禍の影響を受けた事業者に対して、「伴走支援型特別保証制度」等を活用し、必要な資金の迅速な提供に努めたこと。
- コロナ禍の影響により資金繰りが厳しい事業者に対して、ヒアリングの実施により経営課題の把握に努め、外部専門家派遣に繋げるなどの積極的な経営支援に努めたこと。
- 管理部を本所に集約して組織の効率化に取り組んだことやサービサーの活用等により、一定の回収額を維持できたこと。
- コロナ禍においてもオンラインを活用するなどして継続的に研修等を実施し、コンプライアンス態勢の強化に努めたこと。

(2) 次年度の業務運営に反映させる事項

① 保証業務の電子化について

- 事務効率化や事業者の利便性向上のために、一部金融機関を対象に取扱開始している保証書の電子交付をさらに普及させるとともに、引き続き保証業務の電子化に取り組まれない。

② 事業承継支援について

- 後継者不足をはじめ事業承継に係る問題は多岐に渡っており、引き続き関係機関と連携した事業承継支援に取り組まれない。

③ 効率的な回収について

- 個々の求償権の状況を見極め、必要に応じてサービサーを活用するなど、引き続き効率的な回収に努められない。

④ SDGsの推進について

- 保証協会として推進するSDGsの目標を明確化し、SDGsの取組を推進されたい。
- 女性活躍の推進に向けて、採用や教育の段階から女性職員のキャリアアップを意識した取組に努められない。

⑤ コンプライアンスについて

- 引き続きコンプライアンス・プログラムに基づいて継続的に研修を実施するなど、コンプライアンス態勢の強化を図られたい。
- 反社会的勢力等を排除するため、兵庫県警や関係機関等との連携及びデータベースの拡充に努められない。

誌面の都合上、掲載できなかった経営計画の評価全文につきましては、当協会のホームページに掲載しています。

ホームページはこちらから ▶



『創業フェアひょうご 2022.10』

創業の想いを抱えている方をサポートし、ひょうごを元気にするイベント『創業フェアひょうご』を開催します。フェアでは、基調講演、先輩創業者のトークセッションを開催するほか、金融機関・支援機関等との情報交換会や専門家への個別相談なども実施し、創業をあらゆる角度からバックアップします。ぜひ、このフェアで、創業の想いを前に進めるきっかけをつかんでください。

参加対象となる方

当協会を利用中または利用を予定している方で、次のいずれかに該当する方

- 創業を予定している方
- 創業後概ね5年未満の方(第二創業を含む。)

スケジュール

基調講演 / 13:00~13:40

『シンプルにマーケットにプレゼンし
チャレンジし続ける』

株式会社グリップインターナショナル 代表取締役

桑田 隆晴さん

中小企業者のためのSDGs・創業を支援する
保証制度のご案内

/ 13:40~13:50

創業ミニセミナー / 15:00~16:10

創業の基本的な知識から販
路開拓・資金調達まで幅広く
紹介!

講師
中小企業診断士

志水 功行 さん



創業サロン・交流会 (会場参加者のみ) / 15:00~17:00

金融機関や支援機関から創業支援の情報を幅広く紹介!

個別相談 (会場参加者のみ)

/ 15:00~17:00

2名の中小企業診断士が個別相談に無料で応じます。

定員(先着)

会場:50名様
Web:50名様

参加費
無料

開催日時

令和4年 10月11日 火
13:00~17:00 (受付開始 12:30~)

開催方式

会場開催 及び
Web配信(Zoomを利用)を
併せたハイブリッド方式

開催場所

神戸市立 中央区文化センター
(神戸市中央区東町115 1階多目的ルーム・10階)

トークセッション

/ 13:50~14:50

先輩創業者から、創業を目指す皆さま
へエールを送ります!

出演者

株式会社Compass
代表取締役 CEO
大津 愛さん



株式会社シラタキカク
代表取締役
白田 和茂さん



ファシリテーター

中小企業診断士
嶋 えりかさん



主催：兵庫県信用保証協会

後援：行 政 近畿経済産業局、近畿財務局神戸財務事務所、兵庫県

支援機関 (公財) ひょうご産業活性化センター、中小企業基盤整備機構近畿本部、兵庫県商工会議所連合会、兵庫県商工会連合会、兵庫県中小企業団体中央会、(公財) 神戸市産業振興財団、神戸ファッションマート、(公財) 新産業創造研究機構

専門家団体 (一社) 兵庫県中小企業診断士協会

金融機関 但馬銀行、みなと銀行、神戸信用金庫、姫路信用金庫、播磨信用金庫、兵庫信用金庫、尼崎信用金庫、日新信用金庫、淡路信用金庫、但馬信用金庫、西兵庫信用金庫、中兵庫信用金庫、但陽信用金庫、兵庫県信用組合、淡陽信用組合、商工組合中央金庫、日本政策金融公庫

申し込み
問い合わせ先

9月26日(月)までに、当協会のホームページからお申込みください。

※ トップページ目のバナーをクリックすると申し込みページに移ります。

経営支援部 支援統括課 / TEL:078-393-3920



神戸大学 家森 信善教授、公認会計士 河原 万千子様を迎え 共同研究会を開催しました

当協会は、国立大学法人 神戸大学との間にて令和4年4月1日付で『ポストコロナにおける地域の持続的成長に向けた信用保証制度の役割』に関する共同研究契約を締結しています。

8月2日に、家森 信善教授と経済産業省中小企業政策審議会委員等を務める公認会計士 河原 万千子様を迎え、オンラインにて共同研究会を開催しました。当日は、河原 万千子様より中小企業政策審議会にて議論されている論点を踏まえ、信用保証協会に求められる役割について講演していただきました。

その後は、当協会役職員と家森 信善教授、河原 万千子様との間で、コロナ禍により増大する債務問題、信用保証協会と金融機関が連携して事業者支援を促進することの重要性などについて意見交換を行いました。

地域のことを考え、事業者が抱える問題について先延ばしにしないこと、金融機関、中小企業活性化協議会等との連携を強化し、地域のハブ機能を果たすことの重要性について再認識することができました。

今後も、地域の持続的成長に向けた信用保証協会の役割について議論を続けていきます。



当協会本所の使用電力を再生可能エネルギー100%に変更します

当協会では、SDGsの取組の一環として、9月2日(金)から本所施設で使用する電力を関西電力株式会社の「再エネECOプラン※1」に変更し、実質的に再生可能エネルギー100%で業務を運営していきます。この変更により、CO₂排出量が年間約143トン削減できる見込みで、これは、杉の木約10,000本が1年間に吸収するCO₂※2に相当します。

引き続き、持続可能な社会の実現に向け、省エネ・省資源への取組を積極的に推進していきます。

本取組がSDGs達成に
繋がるゴール



※1 「再エネECOプラン」とは、関西電力株式会社が非化石価値取引市場から調達した、太陽光・水力・風力発電等の環境価値を付加した電力を使用するプランです。このプランを使用することで、実質的に再生可能エネルギーによる電力として取り扱うことができます。

※2 杉の木は年間約14kg-CO₂/本のCO₂を吸収(出典:環境省/林野庁)



尼崎信用金庫 東難波支店

〒660-0892
尼崎市東難波町4-14-10
☎ 06-6401-4301



尼崎信用金庫
東難波・難波・出屋敷
グループ統括支店長 兼
東難波支店 支店長

河野 義人 様

東難波支店は、阪神尼崎駅から1kmほど離れた東難波町に位置しています。当支店の東側には製造業者が多く、ものづくりの地域として発展してきた歴史があります。一方、北側には住宅地が広がり、それに伴って小売業者や飲食業を営む商店も多くなっています。当支店は、1953年12月、本店開設から15番目に開設されました。長い歴史のなかで、地域住民の皆様から「あましんさん」と親しみを持って呼んでいただける存在になっています。



貴店のモットーを教えてください。

2022年度、尼崎信用金庫は、コンサルティングと地域貢献活動の2つを活動の軸として「地域やお客様とともに成長する」をモットーとして掲げています。当支店は、この実現のために、お客様とのコミュニケーションはもちろん、職員同士のコミュニケーションを大切にすることを基本に、「お客様のニーズに応え、評価いただける結果を出す」ことを目指しています。



貴店の強みを教えてください。

当支店の強みは、開設から69年の歴史で培った地域住民の皆様との絆があり、お客様のほとんどにメインバンクとして当支店をご活用いただいていることが一番の強みです。お客様の期待に応えるために、職員一同、常に心を合わせており、店内は活気に満ちているのも強みです。



保証付き融資を推進する際に、活用している商品を教えてください。

一昨年から昨年までは、コロナ関連の保証商品を活用し、お客様をご支援することができました。今年は、「伴走支援型特別保証制度」「たんけい」を活用する機会が増えています。「伴走支援型特別保証制度」は、保証料率0.2%が魅力で、借り換えを希望される方が多くなりました。兵庫県信用保証協会の保証商品は、お客様のニーズにお応えできる商品がたくさんあり、とても助かっています。



今後の展開について教えてください。

コロナ禍でビジネスのあり方が大きく変わりました。例えば、小売業は、対面販売からネット販売が主流になるなど、コロナ前では考えられないようなことが起こっています。お客様に寄り添うためには、ビジネスのあり方、ビジネスモデルも含めて、新しいモノ、コトへの対応力をつけなくてはならないと痛感しています。学ぶこと、成長することを支店の課題として、今後も地域になくてはならない存在であり続けたいと思います。



神戸市
東灘区



ひがしなだ
スイーツめぐり

約40のスイーツショップが連携して
洋菓子のまち神戸を盛り上げる



「神戸ひがしなだスイーツめぐり」は、洋菓子文化の発信をはじめ郷土愛の醸成を目的として、東灘区内のスイーツショップ協力のもと2011年にスタートしたイベントです。今年の「神戸ひがしなだスイーツめぐり2022」は、10月15日から11月23日に開催が決定しました。スイーツ店をめぐってスタンプラリーに参加し、抽選で豪華賞品が当たります。この時期だけの限定スイーツを販売するほか、割引やスイーツプレゼント等の参加特典も受けられます。今年は各店先着20名様に神戸タータン×スイーツめぐりのオリジナルグッズをプレゼントするほか、スタンプ獲得数上位20名の方に、1万円分の金券をプレゼントする感謝企画を実施します。素敵なイベントが盛りだくさんの、洋菓子のまち神戸の人気の恒例イベントに参加してみませんか。



詳しくは
こちらから

東灘区総務部まちづくり課

〒658-8570 神戸市東灘区住吉東町5丁目2番1号

TEL.078-841-4131 (代表)

<https://www.city.kobe.lg.jp/>

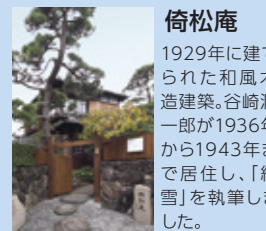
b07715/kuyakusho/higashinadaku/shoukai/index.html

ちょっと 寄り道



住吉川

東灘区のほぼ中央を流れる二級河川。カワムツ、アユ、アオサギをはじめ、上流にはゲンジボタルも生息しています。



倚松庵

1929年に建てられた和風木造建築。谷崎潤一郎が1936年から1943年まで居住し、「細雪」を執筆しました。



六甲アイランド リバーモール

人工の川が流れる市民の憩いの場。年間を通じてイベントも開催され、週末などは多くの人で賑わっています。

兵庫の歴史遺産

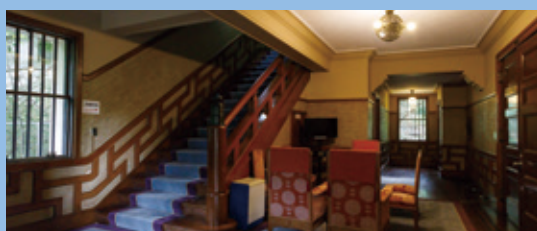


白鶴美術館

東洋の寺院を思わせる近代和風建築の私設美術館



白鶴酒造の七代嘉納治兵衛は、幼い頃から古美術に親しんでおり、酒造業に取り組みながら美術蒐集、煎茶、抹茶を趣味としていました。治兵衛が古希の記念に蒐集した美術品の中から優品を厳選し、1934年に開館したのが白鶴美術館です。東洋の寺院を思わせる近代和風建築の本館は国の登録有形文化財に登録されており、中国の古代青銅器、銀器、鏡、陶磁器、日本の経巻や書画、中東絨毯など1450点を越える逸品を所蔵。中には国宝、重要文化財もあり、古美術愛好家の注目を集めています。



〒658-0063

神戸市東灘区住吉山手6丁目1-1

TEL/FAX.078-851-6001

<https://www.hakutsuru-museum.org/museum/>

※9月22日まで休館

「さくら助産院」を開院。 淡路島初となる有床助産院

起業の経緯

2022年5月10日22時21分、淡路市志筑で元気な産声が響いた。取り上げたのは、さくら助産院代表の藤岡勢子氏。同院は、淡路市で生まれ育った藤岡氏が、「淡路島で安心して出産と子育てができる場所を」との強い思いで、2022年4月1日に開院した淡路島で初となる有床助産院だ。

藤岡氏は、幼い頃から医療分野の仕事に就くことを夢見ていた。島内の県立高校を卒業後、看護師をめざして広島県の大学に進学。看護師から助産師に方向転換を決意したのは在学中のことだったという。

「実習で出産に立ち会ったときに、自分でも驚くほど感動しました。また、その頃、生理痛で悩んで産婦人科を受診したのですが、そのときの女医さんが親身になってくれるという印象からはほど遠くて悲しくなりました。そして、女性同士だからできる接し方を大切にしたい助産師になりたいと思いました」。

大学で看護師と保健師資格を取得した後、助産師の資格を取得するために専門学校に入学。念願の助産師資格を取得後、経験を積むために兵庫県下で最多の分娩数を誇る神戸市のクリニックへ就職。2年間で約300件の分娩を経験した後、帰郷して聖隷淡路病院に勤務した。

「聖隷淡路病院の産婦人科には3年間、勤務しました。私自身も結婚して、2016年にこの病院で出産をしたのですが、産婦人科医の減少で分娩の受け入れを中止し、病棟を閉鎖することが決まりました。そのため、妊婦さんはもちろん、産後乳房のトラブルや育児で悩む人も増えると思い、出張でケアを提供する助産師として活動をしていました」。

2019年のある日、藤岡氏に神戸市内の病院から連絡があった。聞けば、小児科と産婦人科の立ち上げを手伝ってほしいという。

「コロナ禍で大変でしたが、淡路島から神戸へ通って、立ち上げのお手伝いをしました。仕事は面白くてやりがいもありました」

起業と
どまん

FRONTIE
フロンティ

DATA /

さくら助産院

代表
藤岡 勢子 氏



〒656-2132
淡路市志筑新島6-9
☎ 0799-62-5030

が、病院の方針と自分の考えがすべて合うわけもなく、私が妊産婦さんにして差し上げたいことをするためには自分で助産院を開設しないとできないと思いました」。

同病院婦人科の部長に、この思いを打ち明けたところ、「あなたならできる」と太鼓判を押された。そこで、同病院の勤務を非常勤にしてもらい、淡路市での助産院開院に向けて動き始めた。

「いつかは開院したいと考えてはいましたが、後10年かかるかなとも思っていました。娘に相談すると『私が赤ちゃんを抱っこして、ママを手伝ってあげるから大丈夫』と、嬉しいことを言ってくれました。家族も賛成してくれて、やるしかないと思いました。私が助産院を開院することを聖隷淡路病院の病院長に伝えると病院で使っていた診療機器をすべて譲ってくださいました。さらに、当時、一緒に働いていた産科医が嘱託医になることも快諾してくださいました。嘱託医と連携医療機関がなければ助産院で分娩を扱うことができないのですが、同病院に私が勤務していた経緯もあり、淡路島で初めてとなる分娩ができる助産院開院の準備が整いました」。

事業開始するにあたって

建物は、淡路市からの紹介で布田店を営んでいた2階建てビルを借りて全面改築を施した。

「分娩室、診療室を和室にして、入院用部屋を4床設置、子どもが遊べるプレイスペースもつくりました」。

産婦人科勤務に加えて、産婦人科、小児科の立ち上げで培った人脈をもとに、自らの出産、子育ての経験もふまえて、妊娠中、出産、産後のケアにつ

ながるサービスとしてマタニティーヨガやベビーマッサージを考えた。

開院を目前に控えた3月27日から4日間、内覧会とさまざまなイベントを開催したところ約400人が来場し、大盛況となった。4月1日に開院し、2022年5月10日に開院第一号となる赤ちゃんが生まれ、その後、6月に2人目が、7月以降も元気な赤ちゃんが産声を上げている。



「私は、出産は家族の絆を深める大切な出来事と考えているため、ご主人にも立ち会ってもらっています。また、上の子もさんがいる場合は、普段の診療にも一緒に来てもらうようにして、当日はパパと一緒に赤ちゃんを迎えてもらうようにしています」。

入院中の食事は、藤岡氏の母の手作りだ。メニューは、淡路島産の旬の食材を使った和食で、退院後、自宅に帰って自分でも作れる定番メニューが中心だ。

「妊婦さんの人数が増えたことに加えて、産後ケアなどのイベントを開催していると、人手が足りなくなりました。そこでサポーターを募集したところ、たくさんの応募がありました。応募してくださった方は、ご自分の出産、育児の経験を活かして、力になりたいという思いを持っておられて嬉しくなりました」。

今後の展望

妊娠、出産は病気ではないが戸惑うことも多い。体調を崩して辛くなることもある。藤岡氏は、悩みや不安を一人で抱え込んでしまうことがないよう心を配り、「我慢しないで辛いときはここにおいで」と声かけをしている。助産師であり、先輩ママでもある藤岡氏の言葉は強くて優しい。

藤岡氏に今後の目標を聞いた。

「2年後には、私が妊婦さんの家に行き、家で出産できるようにしたいと考えています。それから地域の高齢の方も巻き込んでいくと、もっと輪が広がるだろうとも考えています」。

淡路島で初めてとなる有床助産院は、次なる目標に向けてすでに動き始めている。

経営の
なか！
RHYOGO
アひょうご

信用保証協会を利用して運転・設備資金を確保しました。

2022年3月、創業資金として県制度「新規開業貸付」を利用しました。保証人をたてる必要がないため、自分の力量で開業ができと思うと嬉しくなりました。6月下旬から入院部屋を4床から6床に増床し、2階をイベントスペースにするなど改築工事を始めています。10月には工事が終わる予定なので楽しみです。



詳しくは
こちらから



7月 保証状況

7月の
保証概況

(単位：件、百万円、%)

	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	1,781	111.7	31,399	125.3	7,017	107.8	117,517	116.7
保証承諾	1,584	105.2	27,015	113.4	6,354	83.8	102,930	84.5
保証債務残高	—	—	—	—	130,765	100.0	1,854,722	96.3
代位弁済(元利)	65	89.0	748	182.0	387	142.8	4,130	150.9
実際回収(元損)	—	—	552	131.3	—	—	1,702	100.1

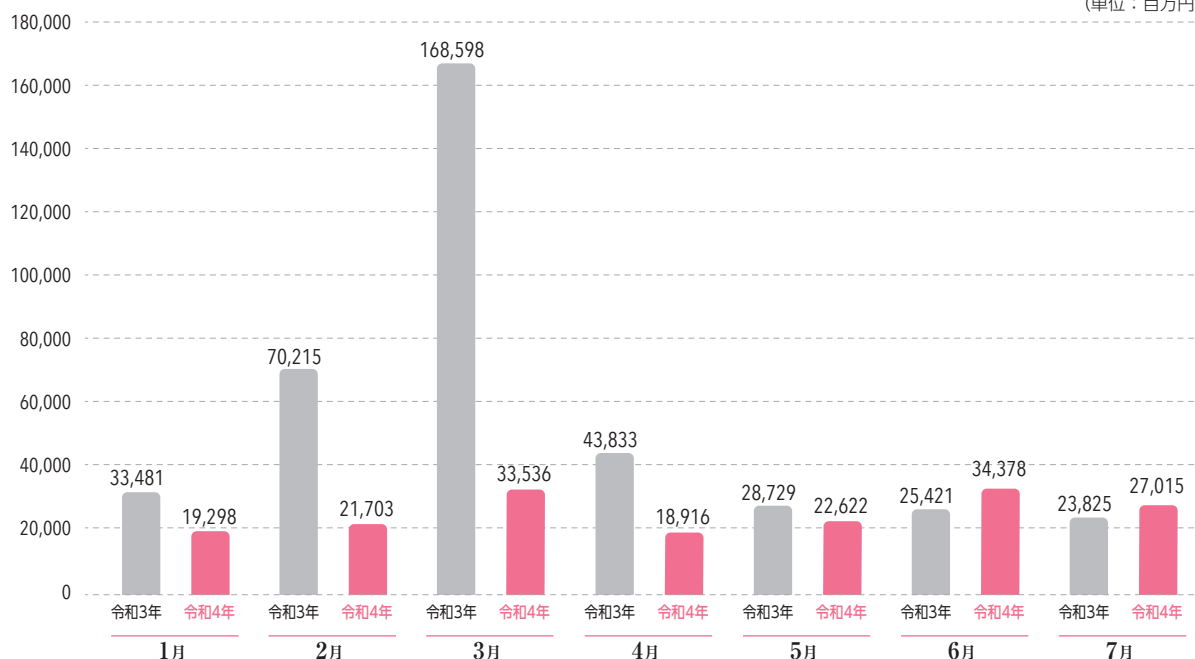
1 保証承諾

7月の保証承諾は1,584件(前年同月比5.2%増)、27,015百万円(同13.4%増)となり、前年同月と比べ、件数で79件、金額で3,190百万円上回った。

また、保証申込は1,781件(同11.7%増)、31,399百万円(同25.3%増)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

保証承諾(前年比較)

(単位：百万円)



資金使途別

7月の保証承諾のうち、運転資金は25,411百万円(前年同月比12.1%増)、設備資金は636百万円(同105.9%増)となり、前年同月と比べ、運転資金、設備資金ともに上回った。

業種別

7月の業種別保証承諾の状況は、建設業8,229百万円(前年同月比31.9%増)、小売業3,461百万円(同25.1%増)、運送・倉庫業1,591百万円(同21.5%増)、卸売業3,940百万円(同17.3%増)、飲食店421百万円(同5.8%増)、製造業4,232百万円(同5.4%増)、サービス業3,522百万円(同3.7%増)で前年同月を上回り、不動産業1,455百万円(同20.9%減)等で前年同月を下回った。

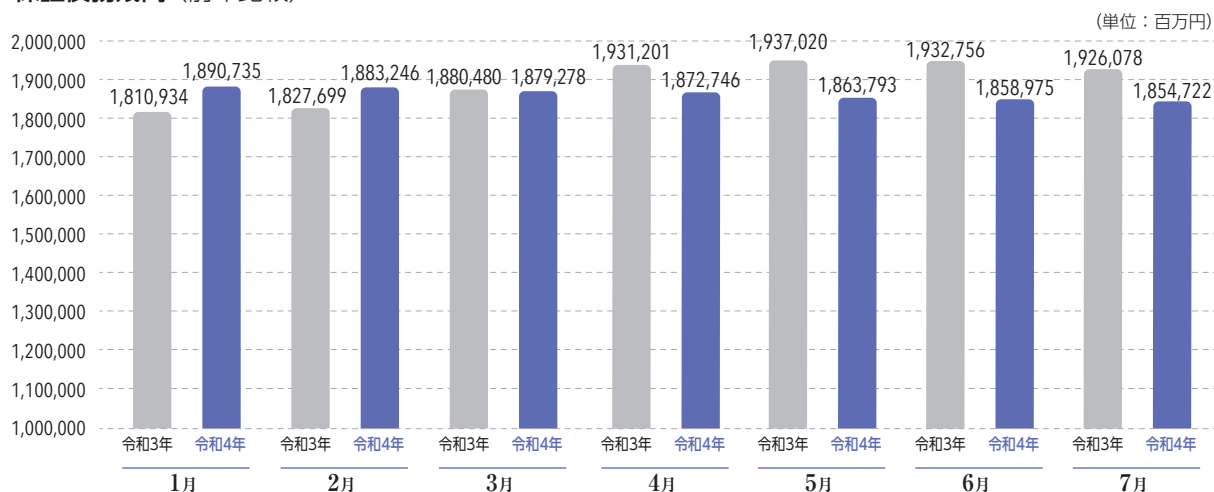
金融機関群別

7月の金融機関群別保証承諾の状況は、信用金庫18,412百万円(前年同月比25.3%増)、地方銀行1,938百万円(同19.6%増)で前年同月を上回り、第二地方銀行4,149百万円(同3.9%減)、都市銀行790百万円(同14.9%減)、信用組合1,726百万円(同23.7%減)で前年同月を下回った。

2 保証債務残高

7月末の保証債務残高は、130,765件（前年同月比0.004%増）、1,854,722百万円（同3.7%減）となり、前年同月と比べ、件数は上回り、金額は下回った。

保証債務残高（前年比較）

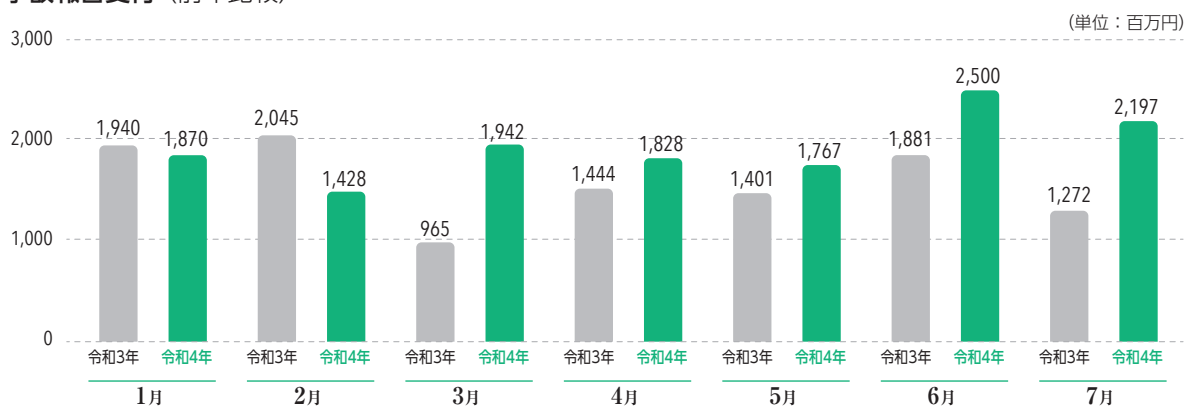


3 事故報告

7月の事故報告受付は、186件（前年同月比59.0%増）、2,197百万円（同72.8%増）となり、前年同月と比べ、件数は69件、金額は925百万円の増加となった。

事故報告残高については、7月末で764件（同39.2%増）、9,470百万円（同28.1%増）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

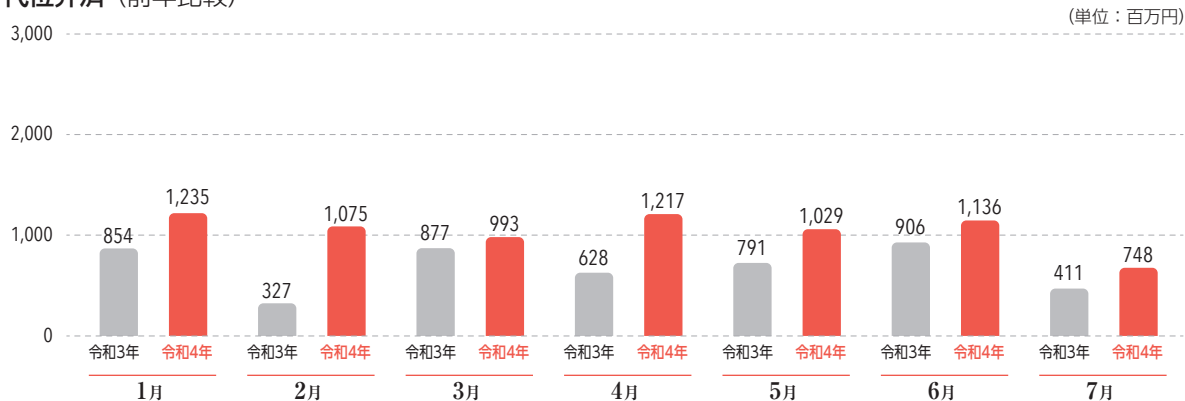
事故報告受付（前年比較）



4 代位弁済(元利)

7月の代位弁済は、65件（前年同月比11.0%減）、748百万円（同82.0%増）となり、前年同月と比べ、件数は8件減少し、金額は337百万円の増加となった。

代位弁済（前年比較）



信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

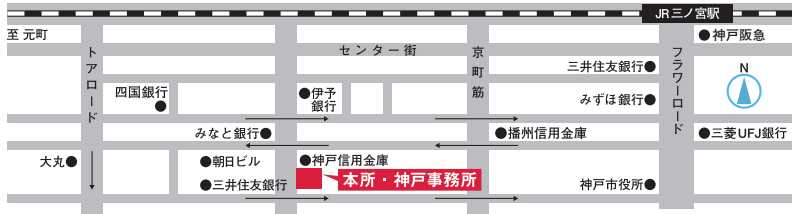
- ① 資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。
特定非営利活動法人（NPO法人）の場合は、従業員数（製造業等：300人以下、卸売業・サービス業：100人以下、小売業・飲食業：50人以下）が該当していること。
- ② 個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。
法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③ 許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
- ④ 事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。
詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

兵庫県信用保証協会のネットワーク

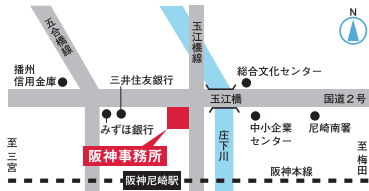
本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1
本 所：TEL 078-393-3900（代表）
神戸事務所：TEL 078-393-3909 [担当地域]神戸市



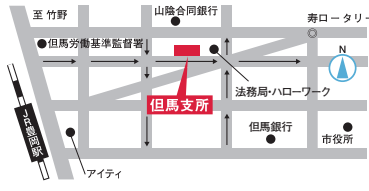
阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F
TEL 06-6411-4133（代表）
[担当地域] 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



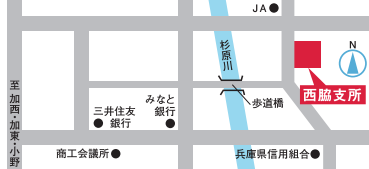
但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7
TEL 0796-22-5171
[担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



西脇支所

〒677-0015 西脇市西脇885-27
TEL 0795-22-6775
[担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。
第三者が介入・介入する申込はお断りします。

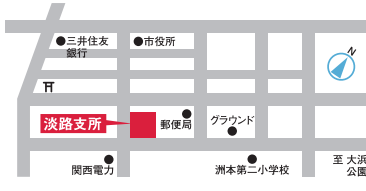
姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2
TEL 079-289-3611
[担当地域] 姫路市、相生市、赤穂市、粟粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡



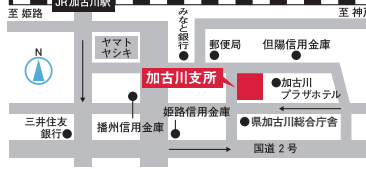
淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8
TEL 0799-22-4493
[担当地域] 洲本市、南あわじ市、淡路市



加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788
TEL 079-424-1105
[担当地域] 明石市、加古川市、高砂市、加古郡



業 種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業 旅館業	3億円以下 5,000万円以下	300人以下 200人以下
医療法人等	—	300人以下

※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。

※2 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

お客様総合相談室

本 所	寺 口 室 長	TEL 078-393-3905
	平 松 次 長	

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本 所 経 営 支 援 部	北 野 副 部 長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	嶋 田 副 所 長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	奥 田 副 所 長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪 神 事 務 所	大 禮 副 所 長	TEL 06-6411-4133
姫 路 事 務 所	福 井 副 所 長	TEL 079-289-3611
但 馬 支 所	大 原 次 長	TEL 0796-22-5171
淡 路 支 所	岩 川 次 長	TEL 0799-22-4493
西 脇 支 所	按 田 次 長	TEL 0795-22-6775
加 古 川 支 所	戸 田 副 所 長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

管 理 部	杉 之 原 副 部 長 ※本所	TEL 078-393-3914
-------	--------------------	------------------

（上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます）

- 事業承継をお考えの皆さまへ
事業承継相談窓口 TEL 078-393-3962
(経営支援部 支援推進課内)
- 女性企業家の皆さまへ
女性企業家相談窓口 TEL 078-393-3910
(経営支援部 支援推進課内)
- これから事業を開始する皆さまへ
創業準備相談窓口 TEL 078-393-3912
(経営支援部 支援推進課内)
- 事業経営全般に関する相談について
経営サポート相談窓口 TEL 078-393-3969
(経営支援部 支援推進課内)

保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします（送料は当協会が負担）。ご希望の方は総務企画部企画調整課（TEL 078-393-3922）までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんでなサン」の番組スポンサーをしています



あんでなサン（サンテレビ）
毎週日曜日22時～22時30分放送